

人と魚と海のネットワーク  
香川県漁連ホームページ  
http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/  
E-mail:gyoren@kagawa-  
gyoren.or.jp



**JF** 高松市北浜町 8 - 25  
TEL 087-825-0350  
J F 香川漁連 FAX 087-851-0699

J F 全漁連

## 漁協運動功労者表彰

田島貞彦

詫間漁業協同組合代表理事組合長



全漁連は、11月22日平成18年度(第21回)漁協運動功労者表彰の式典と祝賀会を東京・虎ノ門パストラルで開催した。

この表彰は、漁協系統運動の推進・発展に功労のあった者に対し、全漁連が表彰しているもので、本年度

は全国で37名の受賞者があり、本県からは田島貞彦氏が受賞した。

田島組合長は、1946年より漁業に従事して以来、1966年には箱浦漁業協同組合監事に就任し、その人格・見識及び指導力を認められ、1987年から2003年のうち13年間組合長に就任。更に、漁業情勢がますます厳しくなる中、2002年には詫間・箱浦漁協合併推進協議会を設立、合併は必ず実現させるという強い決意のもと、2003年に合併(詫間漁業協同組合)を実現、2004年から組合長に就任している。また、この間、香川県漁業協同組合連合会の理事・監事、香川県信用漁業協同組合連合会の理事に就任し、水産金融の円滑な運営に尽力するとともに、漁業の振興及び漁業経営の安定に大きく貢献している。

## 平成18年度京浜地域水産物流通懇談会を開催

ハマチを中心とした県産水産物の、より一層の販路拡大とブランド化を推進することを目的とした水産物流通懇談会を本会、香川県、(社)香川県水産振興協会、香川県かん水養殖漁業協同組合の共催により東京で開催した。

11月2日に京浜地域水産物流通懇談会を築地市場厚生会館で開催し、本県から出席した真鍋知事をはじめ服部漁連会長、嶋野かん水組合長等関係者15

名と、伊藤東京都水産物卸売業者協会会長をはじめ首都圏の卸売業者・量販店9社、12名により活発な意見交換が行われた。

本県側より香川県水産業の概要、県産水産物の生産状況等を説明し、特にハマチ・カンパチ等養殖魚の拡販を依頼した。卸売業者・量販店側からは水産物の流通と消費の動向について説明があり、養殖魚の拡販には最大限の努力はしているが、他魚種の動向もあり厳しいのが現状であるとの意見があった。

## 香川フェア開催 (ジャスコ浦和路店)

香川県、香川県漁連、(社)香川県水産振興協会等が主催し、「県魚」ハマチを中心とした、県産水産物の販路拡大やブランド化を目的に、11月2日(木)埼玉県さいたま市のジャスコ浦和美園店において、「香川フェア」を開催した。



### 伊吹産「いりこ」で県産水産物をPR

同店店舗外特設会場には、おさかなシャトルを設営し、ハマチ、カンパチ、マダイ、ヒラメ等約15種類の泳ぐお魚を展示し、来店者に香川県産魚をPRした。また、午前、午後の各1回、来店者を対象に「おさかなビンゴゲーム」を行い、ビンゴ賞としてハマチフィレやイリコ等をプレゼントし、フェアを盛り上げた。店内催事場では、先着200名に県魚ハマチを使ったしゃぶしゃぶ「さぬき出世鍋」の試食会も開催し、老若男女が舌鼓を打ち、埼玉の人たちに香川県産ハマチのおいしさを堪能してもらった。

展示即売コーナーでは、ハマチはもちろんのこと、マダイ、スズキ、ワタリガニ、サゴシ等県産天然魚をはじめ、煮干、チリメン等の水産加工品が本会職員により威勢よく販売された。午後4時には、服部会長始め、山田農農政水産部長、嶋野かん水組合長らが同店を訪れ、イオン幹部との懇談会、イベント会場視察後、伊吹産「いりこ」を配りながら、来店者に県産水産物のPRと購入を呼びかけた。

今回の「香川フェア」は、展示、即売会、試食会、おさかなシャトルイベント全てが好評で、盛況の内に幕を閉じた。

## 第4回中讃、秋のびちびちとれたて市開催

11月4日(土)、中讃2市2町の各漁協と行政でつくる中讃海域漁業・漁村活性化協議会(会長 小國宏 多度津町長)は、宇多津町のうたづ臨海公園内で「中讃、秋のびちびちとれたて市」を開催した。

このとれたて市は魚に親しんでもらい、消費拡大につなげようと昨年に続いて今回で4回目である。

また、宇多津町の「秋の大収穫祭」が3日から4日と同時開催となり、会場は新鮮で格安な魚介類を求める家族連れら約60,000人が訪れ、坂出市、与島、宇多津、丸亀市、本島、白方、多度津町高見の7漁協から水揚げされたマダコ、イイダコ、ワタリガニ、カレイ、殻付きカキなど新鮮な魚介類がずらりと並び、どれも市価の3~4割安の販売とあって、オープンと同時に主婦らの行列ができた。本会からは加工事業部が煮干、ちりめんなどを出展したほか、「ハマチのしゃぶしゃぶ試食会」「アジのつかみどり大会」「おさかなシャトルイベント」などが大盛況のうちに終了した。



行列のできるハマチのしゃぶしゃぶ試食会

## 平成18年度 ハマチ養殖体験ツアー開催

毎年恒例となった「ハマチ養殖体験ツアー」が10月28日(土)鴨庄、志度漁協、11月11日(土)直島漁協において、それぞれ一般公募した消費者約40名の参加を得て開催された。

これは、養殖魚の品質向上と、水産物の安全・安心への確保に向けた、かん水組合員の取り組みを実体験を通して紹介し、消費者に理解を深めてもらうとともに、都市部と漁村地域の交流を通じて地域活性化と消費拡大を図るため、県の支援を得て、毎年実施している。

参加者は集合後、まずチャーターした船で現場に赴き、餌やりや出荷状況等を見学した。餌を投げ入れるたびに飛び跳ねるハマチを見て驚きの歓声をあげたり、玉網ですくい上げたハマチの大きさや美しさに身をのりだし、水しぶきを浴びる者もいた。



### 玉網ですくい上げられたハマチに身を乗り出す参加者

その後上陸して、ハマチの解体ショーを見学、昼食会ではその調理されたハマチの刺身を中心とした海の幸を十分に堪能してもらった。



ハマチの刺身に舌鼓をうつ参加者たち

最後に、養殖業者を交え意見交換を行った。いろいろ活発な発言があったが、中でも、養殖魚の食としての安全性や、環境に配慮した養殖業への取り組み等関心の深さが窺われ、参加者にはこれらについて充分理解をしていただいた。

また、アンケートの中でもこのような体験ツアーを今後も継続実施して欲しいとの意見があり、非常に好評であった。

## 第26回全国豊かな海づくり大会佐賀大会開催

11月29日、佐賀県佐賀市・唐津市・東与賀町において、天皇・皇后両陛下をお迎えし「響きあう人と海とのシンフォニー」を大会テーマに第26回全国豊かな海づくり大会が開催された。本県からは、服部会長ほか7名が参加した。会場には、予想を大きく上回る7万5900人が来場し盛況であった。

式典は、佐賀市文化会館にて山崎龍馬 JF 佐賀有明海漁連会長の開会のことばで開幕し、河野洋平大会会長（衆議院議長）の挨拶、古川康佐賀県知事の歓迎のことばに続き、天皇陛下からお言葉を賜った。表彰行事では、河野大会会長、松岡利勝農水大臣、白須敏朗水産庁長官、古川知事がそれぞれ部門代表者に表彰状を手渡した。

続いて、作文コンクールで大会会長賞を受賞した古賀奈々美さん（白石町有明南小学校3年）が「わたしのすきな ありあけ海の魚とのり」を朗読・発表した。その後、佐賀市立三瀬小学校、唐津市立玉島小学校、東与賀町立東与賀町小学校の生徒と海洋少年団員ら、玄海・有明海の漁業後継者代表の坂口清二・喜久美夫妻（JF 大浦浜）と山田朋広・美加子夫妻（JF 東与賀町）が「さが・ふたつの海づくりメッセージ」を発表した。そのあと、両陛下が玄海・有明海漁業後継者に放流用のオニオコゼ、バフンウニ、ガザミ、アゲマキガイの稚魚・稚貝をお手渡しされた。

次に、大会決議採択に移り、植村正治大会推進委員会会長（JF 全漁連会長）が大会決議を朗読し、満場の拍手をもって採択された。

放流行事は、式典後に東与賀会場（干潟よか公園）と唐津会場（唐津東港）で同時進行で行われ、東与賀会場では、両陛下がムツゴロウの稚魚放流とノリの元種をカキ殻へお手まきされた。

来年は、11月11日滋賀県大津市で開催される。

## 平成18年度かがわ県産品コンクール

牡蠣の燻製 優秀賞受賞！

平成18年度、かがわ県産品コンクールが、かがわ県産品振興協議会・香川県の主催で開催され、アイデア部門（食品）において鴨庄漁協女性部が出品した『牡蠣の燻製（りんご・くるみチップ）』が、優秀賞に選ばれました。

このコンクールは、県内における、販路拡大に意欲的な事業者や生産者が持っている、優れた香川県産品を広く募集し、コンクールを開催することによって商品開発を促進し、現代の消費者ニーズにマッチした市場性の高い県産品を掘り起こすため、県産品のブランド化のきっかけづくりとして、平成15年度から実施されているものです。

今回の受賞は、昨年10月の『全国シーフード料理コンクール』の水産加工品部門で『農林水産大臣賞』を受賞したのに続き、2度目の栄誉となりました。

『牡蠣の燻製』は、志度湾の牡蠣を使用し、風味を引き出すために、独自にブレンドしたハーブに漬け込み、りんご・くるみのチップでそれぞれ燻製しています。

機会がありましたら、是非香川の新しい「味」と「技」にふれてみてください。



### 主な行事予定(12/1~1/4)

- 12月 9日(土) 第1回乾のり入札
- 22日(金) 漁連理事会
- 25日(月) 第2回乾のり入札
- 28日(木) 仕事納め
- 平成19年
- 1月 4日(木) 仕事始め

浜っぱいの笑顔キャンペーン

笑顔します。誰かで楽しい浜の暮らし

第10回

# 懸賞金付定期貯金

募集期間

平成18年

平成19年

## 12/1~3/15

# 抽選で 当たる!!

### 特等

## 3本 100,000円

### 1等 9本 50,000円

### 2等 30本 5,000円

### 3等 1500本 2,000円

貯金の種類 スーパー定期1年もの(新規)(1口10万円)

抽選券 1口10万円につき1枚の抽選券発行

抽選日 平成19年3月中旬予定

口数に限りがありますので  
お早めどうぞ。

**JF Marine Bank**  
マリンバンク  
JF 香川信漁連 漁業協同組合・香川県信漁連

※抽選日前の解約については、抽選の権利が失効いたします。  
※上記は、懸賞金抽選券15,000枚あたりの当選本数です。また、懸賞金には一律20%の源泉分離課税がかかります。

取扱店

## 香川県信漁連各店舗 及び 引田漁業協同組合

お問合せ先【香川県信漁連:TEL087(851)5312 引田漁協:TEL0879(33)2528】